

米沢市公共施設等総合管理計画 個別施設計画（案）に係るパブリック・コメントの結果

1 募集対象計画等

米沢市公共施設等総合管理計画 個別施設計画（案）

2 募集期間

令和３年４月１日（木）～令和３年４月２０日（火）

3 意見の提出者数及び件数

提出者数 11名／提出件数 11件

4 意見の内容及び意見に対する回答

次ページ以降に記載しています。

米沢市公共施設等総合管理計画 個別施設計画（案）に対するパブリック・コメントへの回答について

番号	編	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
1 ～ 6	④スポーツ施設編	（北村公園テニスコート及び八幡原緑地テニスコートについて） 6名から意見提出（以下一部意見を抜粋） （１）昭和46年2月から「砂入り人工芝のテニスコート」12面を要望してまいりましたが、令和3年～令和12年の概算費用（単位：百万円）0円でありました。現在、スポーツ少年団・中学生・高校生及び一般人の大会（県及び地区大会以上）は、当市で開催できておりません。プレイヤーは勿論その家族等も「砂入り人工芝のテニスコート」12面を望んでおります。 2017年8月6日付き朝日新聞（2016年調査）に掲載されていますが、全中学生の1割がソフトテニス部で第1位、その後にバスケ・卓球・サッカー・陸上競技・バレーボール・軟式野球・バドミントン・剣道・水泳等々がトップ10に挙げられています。この順位、アニメや世界大会の活躍などで世代ごとに左右されますが、小学生から80～90歳代までの生涯スポーツとして健康長寿のまちづくりには一番適していると思います。 国庫補助メニューは無いようですが、これは補助メニューが提起されていた時代に整備すべきことではと残念に思っています。何卒、米沢市公共施設等総合管理計画 個別施設計画（案）令和3年～令和12年の概算費用に記載されますよう心からお願い申し上げます。 （２）30年前でも米沢は他地区より遅れていて、オムニ（人工芝）コートがなく、県大会以上がオムニコートでの開催になるため、当時も練習は白鷹町や福島県、山形市に毎週通っていました。そして、自分の子がテニスをするようになった今も、米沢のテニスコートは何も良くなっておらず、更に老朽化していてがっかりしました。子ども達（中学・高校）の大会もクレートコートで、雨が降ったら使えずスポンジで水を取り、それでもダメならどこかの学校へ移動して開催となります	北村公園テニスコート（建設後44年が経過）及び八幡原緑地テニスコート（建設後41年が経過）は、コートや暗渠設備等の劣化が進行しており、一部コート内の沈下や雨天時の排水不良等で、利用者へコート使用の制限をお願いしている状態です。 また、本市を含む置賜地域は、県内4地域の中で唯一主要な大会が開催できない状況のため、以前より関係者や競技団体等から砂入り人工芝テニスコート12面の新設について要望をいただいておりますが、現在も未整備となっており大変ご不便をお掛けしております。 現在、本市が所有する公共施設の多くで老朽化が進行している状況ですが、限られた財源の中で事業を進めなければならないことから、個別施設の老朽化や劣化状況などを総合的に判断し、優先的に取り組む30百万円以上の事業を各個別施設計画に掲載しております。 テニスコートは両施設ともに今後の方針を「維持」としておりますので、安全性の確保など、維持していく上で必要な改修を施し、長寿命化を図ってまいります。 また、今後も継続して本市スポーツ施設のあり方について各競技団体・関係者と共に協議し、国県の補助制度の活用や市全体の公共施設の状況、及び市民ニーズを捉えながら、より良い施設のあり方を検討してまいります。	スポーツ課	無

番号	編	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
		が、学校のコートも砂が減っていてネットが高かったりラインがなかったりと、その会場の学生が有利になる状況です。また、試合の途中で会場の移動が何度もありました。興譲館から小国町のテニスコートへ移動したときもありました。ほぼ毎年雨のために高畠町のコートや南陽市のコートに親が送迎して移動しています。子一人に必ず親がついてるとは限りません。送迎も大変です。米沢で強く育った選手も、高校では他県や他地区に行ってしまう。競技人口も多いテニスプレーヤーが活躍できるよう、せめて県大会ができるようなオムニコートの設営を強く願っています。 (3) 北村公園テニスコート及び八幡原緑地テニスコートは、個別施設計画(案)において、いずれも「維持」となっていますが、両コートともに、施設を取り巻く課題に記載されているように、老朽化しており、コート面数も少なく満足に使用できない状況が続いています。 米沢ソフトテニス連盟では、長年にわたり小学生、中学生、高校生、一般の県大会の開催できるコート面数、全天候型(砂入り人工芝)コートを整備していただきたいと要望等してまいりましたが、整備していただくことができず、各種県大会は現在他の県内3地域での開催となっております。 北村公園テニスコートは、クレーコートのため、雨天時のみならず、雨天後も使用できないことが多く、利用したいときに使用できないことが多いため、大会の開催も他市町のコートを使用している状況です。また、各種県大会のほとんどが全天候型(砂入り人工芝)コートでの開催であり、全天候型コートに合った練習環境がないため他市町等で練習している状況もあり、選手、家族の負担となっています。 ソフトテニス及びテニスは、子供から高齢者まで幅広い年代が親しめるスポーツで、多くの愛好者がいるスポーツです。テニスコートを整備することにより、本市のスポーツの振興を図り、米沢市が目指している健康長寿日本一の達成に寄与することと考えられますので、本計画において北村公園テニスコート及び八幡原緑地テニスコートを			

番号	編	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
		一か所に集約して再整備するようお願いします。 (4) 八幡原テニスコートがボロボロに老朽化していて、普通に使うことができません。周辺の町では砂入り人工芝コートが整備されていますので、同じように整備して欲しいです。 あまり費用を掛けずにするには、多目的屋内運動場の隣に、外のコートを3面新設でも良いかと思います。 (5) 米沢市硬式テニススポーツ少年団は、団の発足当時から「八幡原緑地テニスコート」を使用して活動してきましたが、近年の劣化が著しく、子どもたちの安全な活動ができない状況です。 具体的には ①第2コートの劣化…一度コート面が崩落したことがあり、修理後も亀裂が入っている状態です。いつまた崩落が起こるかわからないので子どもたちにはその部分を歩くことを禁じています。 ②フェンスの劣化…フェンス支柱の腐食が激しく、一部修理していただきましたが今後も次々と腐食していくことが考えられます。 ③第6コート付近の陥没…クラブハウスから見て右奥の部分が年々陥没しており、雨の後などは大きな水たまりになってしまいます。乾燥している時でも傾斜によって転倒の危険があります。 ④コート面の汚損…細かい砂？苔？か分かりませんが粘性の汚れがコート面に付着しており、少しの雨でも足が滑ってプレイを中断せざるを得ません。 ⑤立地について…年々クマの目撃情報が多くなっている地区で、安心して活動が出来る状態とは言えません。 スポーツ少年団の活動もさることながら、一般の愛好者向けに大会や講習会を企画しても「あのコートでは怪我が怖くてプレイできない」と敬遠されなかなか参加者が増えません。このような状況にも関わらず、今回の計画書でもテニスコートについては補修・移転新設についての記載がありません。このままですと、もはやテニスという競			

番号	編	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
		技の存続すら危ぶまれる事態だと思います。小中学生から一般まで安心して使用でき、県大会・東北大会レベルの大会が開催できる数のコート在市街地に近い場所に建設いただくことを切に願います (6) ①テニスコートの数について ・ 県内の他市町村と比較してテニスコートの面数が少ない。 ・ 近隣の市町村では人工芝のコートが整備されている。 ・ 県内でも主要都市と位置づけられる本市にあっては、山形市、上山市と同程度の施設がほしい。 ②八幡原テニスコートについて ・ コート面のひび割れがひどい。 ・ 第2コートは以前陥没した所の補修効果がなく使用できない。 ・ 高齢者はハードコートだと足腰に負担がかかるため使用したくない。よって、多目的屋内運動場に利用が集中している。 ・ 毎年開催されているサンセット講習会も、今年から高畠町太陽館で開催されとのこと。 ・ ハードコートのままでは利用者はいなくなると思います。			
7 ～ 9	④スポーツ施設編	(市営人工芝サッカーフィールドについて) 3名から意見提出 (以下一部意見を抜粋) (1) 市営人工芝サッカーフィールドをいつも利用させていただいております。県内の中でも、とても良い施設が米沢市にあり、ここでサッカーができることは、サッカープレーヤーにとって、とても嬉しいことだと思っております。 しかし、施設が作られてから年数が経過し、設備に劣化が見受けられると感じております。特に、人工芝の劣化は進んでおり、当初と比べると芝生は短くなり、削られた芝生がユニホーム等に絡みつくなど年々酷くなっていると感じます。 ぜひ、10年後に再計画するのではなく、今回の計画に組んでいただき、より良い環境のもとサッカーを継続して行えればと思います提出させ	現在、本市が所有する公共施設の多くで老朽化が進行している状況ですが、限られた財源の中で事業を進めなければならないことから、個別施設の老朽化や劣化状況などを総合的に判断し、優先的に取り組む30百万円以上の事業を各個別施設計画に掲載しております。 市営人工芝サッカーフィールドは建設から8年が経過しています。県内で人工芝ピッチを1施設に2面保有している競技場は本市のみであり、県内外のスポーツ少年団から社会人まで、普段の練習だけでなく、数多くの大会も開催し、幅広い世代のサッカー競技者にご利用いただいております。また、グラウンドゴルフ等、サッカー	スポーツ課	無

番号	編	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
		ていただきます。 (2) 施設の老朽化解消については、本計画でようやく改修が明確に打ち出され評価をいたします。 ただ、市営人工芝サッカーフィールドの人工芝の張替えが計画に入っていないので、計画策定でどのような検討があったのか、なかったのか利用者として不可解です。 人工芝サッカーフィールド(SFと訳します)は2012.11月に完成し9年目となりますが、人工芝の耐用年数は10年といわれ、人工芝の消耗が年々進んでいる現状で、張替え時期が本計画に明記されないのがたいへん残念です。 SFは東北に誇れる施設レイアウト(ピッチ2面、駐車場800台、クラブハウスがコート中心に配置、アップコート2面、まちなか施設、高速道路インター隣接)で、他自治体のサッカーコート施設計画で米沢SFをモデルケースとして検討の基本としているとのことや、日本サッカー協会から紹介され、九州地方から視察に見えられたケースもあるようです。 また、利用者数は年間6万人を超え県内の大会や東北社会人サッカーリーグ、全国大学サッカーフェスティバルなど数多くの大会が開催され、保護者・家族などの応援を含めると年間10万人以上の来場者があり、宿泊、土産物、食事等に米沢市への経済波及効果は相当なものだと推測されます。 さて、SFの人工芝は劣化・消耗が進んでゴムチップの補充でしのいでいますが、遠くから見ると真緑ですが、ピッチ内は全体的に人工芝が切れピッチセンターはゴムチップで真黒の状態であります。施設自体はたいへん使い易く、素晴らしいレイアウトで老朽化もしていないものの、施設の命である人工芝の消耗が著しく、張替えを早急に実施していただきますよう、本計画に是非とも組み込みをお願いをいたします。	以外の競技の利用頻度も高く、施設稼働率が高いことから、人工芝の摩耗も進んでいるため、平成30年と令和2年に人工芝ピッチの芝起こしやゴムチップ充填を行ったほか、令和2年には劣化した芝のクリーニングを実施するなどのメンテナンスを行っております。 人工芝サッカーフィールドは今後の方針を「維持」としておりますので、人工芝ピッチの更新につきましては、計画期間内での実施は行わず、当面は上述の修繕を継続して実施していくほか、安全性の確保など、維持していく上で必要な改修を施し、今後も安全・安心に利用できる施設の維持に努めてまいります。 また、本市スポーツ施設のあり方について各競技団体・関係者と共に協議し、国県の補助制度の活用等を含め、市全体の公共施設の状況を踏まえ、適切な時期に整備ができるよう検討を進めてまいります。		

番号	編	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
		(3) 今後 10 年間に改修等の計画で、市の体育施設の内米沢市営人工芝サッカーフィールドの計画が載っていませんでした。 米沢市営人工芝サッカーフィールドが建設されて今年で満 9 年を迎えます。建設当初から人工芝の寿命は 10 年から 12 年との説明を以前から聞いていましたが、今回の改修計画には全く記載されていません。利用者数が毎年 6 ～ 7 万人おり、当然人工芝の劣化が進み、大雨時水捌けが悪い状態となっています。米沢市営人工芝サッカーフィールドには東・西の 2 コートがあり人工芝の張替えには 1 億円以上の工事費が掛ると施設関係者から聞いています。 何故今回の計画案に入らないのか不思議で今回コメントをさせて頂きました。本計画を策定時、施設関係者とのヒアリング調査を実施しなかったのでしょうか。無かったとすれば今後 10 年間の計画を立案した担当部署課長の怠慢で無いでしょうか。 米沢市営人工芝サッカーフィールドは毎週土日祝祭日に小学生の少年団から中学・高校・社会人の東北大会・県大会地区の大会が 4 月から 11 月末まで開催されており、観光を含め多大な経済効果をもたらしています。米沢市営人工芝サッカーフィールドが出来たことにより、毎年少年団から中学・高校・社会人の各種別で好成績を上げ、東北大会や全国大会に出場しています。今後もより良い環境でサッカーが出来るよう、本計画に盛り込んで頂けるようお願いいたします。			
10	④スポーツ施設編	(多目的屋内運動場について) 現在の多目的屋内運動場の隣りに「第二の多目的屋内運動場」をぜひ、新設して頂きたいと言う要望です。 理由として ①天候に左右されずに計画的に利用できます。冬期間は雪のため、屋外の競技団体や中高の部活動、県外からも利用が増え、大変な競争率になる。もちろん屋外競技の学生も冬期間は十分な活動ができなくなる。そして一般利用者は予約がなかなかできず利用を断念せざるを得ない状況が多発します。	現在、本市が所有する公共施設の多くで老朽化が進行している状況ですが、限られた財源の中で事業を進めなければならないことから、個別施設の老朽化や劣化状況などを総合的に判断し、優先的に取り組む 30 百万円以上の事業を各個別施設計画に掲載しております。 多目的屋内運動場は、天候に左右されない利便性の高さなどにより、本市のスポーツ施設の中でも年間を通じた稼働率が高い施設となって	スポーツ課	無

番号	編	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
		②現在の多目的屋内運動場に隣接する事で利便性が高まります。大会、イベント等の開催時、ソーシャルディスタンスが保たれコロナ対策にも役立つと思います。 ③「予防医学」「健康寿命」に役立ちます。老若男女、通年スポーツに親しむ機会が増え「米沢市が推進する市民の健康増進行政の一環ともなると考えます。 ④多目的と言う事は、ゲートボール、グランドゴルフ、フットサル、ソフトテニス、硬式テニス等々、利用範囲が多岐にわたり多くの市民が利用できます。また災害時には避難場所としても役立つと思います。このように一般利用者、学生、学校等、そして市民から、また多方面の競技団体から長年出ている切実な声があります。 どうか、このことを考慮し、第2多目的屋内運動場（仮称）の新設を要望させて頂きたいと思います。宜しく願い申し上げます。	います。特に冬期間は利用が集中し、利用者から現在の多目的屋内運動場の増設などにはできないかとのご意見もお聞きしています。 米沢市公共施設等総合管理計画では、原則として、既存施設の更新を除いた新規建設は行わないこととしています。これは、人口減少が進む本市において、公共施設の保有総量を削減していかなければ、将来にわたって持続可能な行政経営をできないとの考えからであり、そのようなことから第2多目的屋内運動場を整備することは考えておりません。 既存の多目的屋内運動場は、今後の方針を「維持」としておりますので、計画的な修繕など、維持していく上で必要な改修を施し、長寿命化を図りながら、多くの方に利用していただけるよう施設を管理してまいります。ご理解くださいますようお願いいたします。		
11	④スポーツ施設編	（市営体育館について） （1）建物 ①老朽化がひどいので、万が一避難所になった場合、どうするのか疑問です。 （2）トレーニング室 ①常連の方にしか使えない器具があり、実際に鍵もかけられていた。 ②トレーニング器具を勝手に改造して特定の人しか使えない状態が慢性化している。	ご意見のとおり、市営体育館は大規模災害時の防災活動拠点となっていることから、施設の老朽化対策に加えてバリアフリー化等の機能向上が求められている状況です。今後は屋根改修等の長寿命化を図りながら計画的な施設整備に努めてまいります。また、建設から60年を経過する令和14年から市営体育館のあり方を検討してまいります。 次にトレーニング室の問題点に関するご意見ですが、市営体育館においては、一般利用者に対する実技指導及び施設利用に関する指導、助言を行う「スポーツ指導員」を種目毎に依頼してお	スポーツ課	無

番号	編	意見の内容	回答	担当課	修正の有無
			ります。改造した機器については安全性が確保できないことから現在使用禁止としておりますが、トレーニング室においての不適切な使用方法や利用マナーに関するご意見があればすぐに体育館管理者やスポーツ課へ申し出ください。適切な対応を取るとともに、スポーツ指導員を中心とした利用マナーの向上を図り、全ての利用者が快適に利用できるよう施設の管理運営に努めてまいります。		